

第10回国土交通省非常災害対策本部会議

平成30年8月7日

17:30~

国土交通省3号館4階幹部会議室

議事次第

1. 大臣発言

大臣

2. 気象の状況について

気象庁

3. 政府・国交省の対応状況

水管理・国土保全局

4. 所管施設等の被害状況、対応状況の報告

各局

5. その他

平成30年7月豪雨に対する国土交通省の主な対応状況

1. 被災者の生活支援

(1)被災者の住まい等の確保

- ・公営住宅等の空室提供:全国43都道府県で720戸入居決定(8/7 8:00時点)
- ・民間賃貸住宅を活用した借上げ型仮設住宅(みなし仮設)の提供:2,577戸入居決定(8/7 8:00時点)
- ・応急仮設住宅の建設:3県6市1町で計494戸の建設に着手
- ・旅館・ホテルにおいて、最大約600人分の部屋が受け入れ可能。
8/6時点において87名が入所中。(累計入所者数183名)
- ・応急仮設・宿泊関係4団体に対し、宿泊施設における被災者の受入を協力依頼(7/8)

(2)土砂除去支援

- ・(一社)日本建設機械レンタル協会や建設機械メーカーの協力により、小型油圧ショベルを59台派遣(7/13～)
- ・岡山県倉敷市、広島県呉市へ土のう袋約39万袋を提供(7/16～)
- ・市町村が行う宅地内に堆積した土砂等の排除について「堆積土砂排除事業」により財政支援(5県18市町において実施中又は実施予定)(7/9～)

(3)給水・路面清掃等支援

- ・愛媛県(7/12～)、広島県(7/15～)、岡山県(7/16～)に散水車・路面清掃車等を派遣

2. 河川や土砂災害の復旧・二次災害防止

(1)河川

■国管理河川

- ・浸水被害:22水系47河川、施設等被害:34水系53河川
- ・国が管理する河川で被災した堤防等の河川管理施設については、大規模な被災を受けた岡山県の高梁川水系小田川などの10箇所、7/16までに緊急的な復旧を完了。その他の被災箇所についても、7/25までに全135箇所、応急的な対応を完了

■道府県管理河川

- ・浸水被害:68水系223河川、施設等被害:109水系399河川
- ・道府県が管理する河川で被災した堤防等の河川管理施設については、大規模な被災を受けた岡山県の高梁川水系小田川など35箇所では、7/28までに応急的な対応を完了

(2)土砂災害

- ・1道2府28県で1,574件の土砂災害が発生
- ・土砂災害の発生状況調査等をTEC-FORCEが広島県、岡山県、愛媛県で実施(7/8～7/20)
- ・国総研・土研の土砂災害専門家(TEC-FORCE 高度技術調査班)による調査及び二次災害防止等のための技術的助言を実施(7/10～7/14)
- ・土石流が集中的に発生した地域等の自治体に対して、今後の警戒避難について助言を実施(7/14、7/15、7/17)

- ・土砂災害専門家等による土砂災害アドバイザーチームが広島県庁に駐在し、警戒避難や応急復旧対策についてきめ細やかに助言(7/19~7/25)
- ・台風第12号等に備えて、広島県庁に土砂災害専門家(国総研)アドバイザーを派遣(7/26~31)、知事、県幹部及び地元報道機関に対し、二次災害防止のための留意点について説明(7/26、7/27)
- ・二次災害防止のため4箇所では応急工事を実施(7/13~)

3. 交通

(1) 広島-呉間の交通対策

- ・被災地への物資輸送の円滑化のため、整備局や県、警察等で構成する広島県災害時渋滞対策協議会を設置し、ソフト・ハードの渋滞対策を検討(7/12~)
- ・広島呉道路の通行止めに対し、山陽道・東広島呉道経由の広域迂回ルートへの誘導をしやすいするため、山陽道 高屋 JCT・IC と広島 IC-西条 IC 間について、高速道路料金の半額措置を実施(7/17 0:00~)
- ・広島呉道路の一部(天応西 IC-呉 IC、坂北 IC-坂南 IC)において、バス(広島・呉間)の通行を開始(7/17~)
- ・JR 西日本 呉線の代替輸送について、引き続き朝夕の通勤時間帯のバス運行(約32便)、東広島-広島間の新幹線増発(上下各1便)による呉線からの振替輸送を実施(7/17~)
- ・「広島市・呉市周辺通れるマップ」を公表(7/10~)

(2) 高速道路関係

【復旧状況・見込み】

- ・被災による通行止めは、現時点で2路線2区間
※E10 東九州自動車道(椎田南 IC-豊前 IC)、E31 広島呉道路(坂北 IC-呉 IC)

(3) 鉄道関係

【復旧状況・見込み】

- ・1事業者1路線において運転再開(8/5)
※JR 西日本:津山線
- ・1事業者1路線において運転再開予定(8/8)
※JR 西日本:木次線
- ・4事業者10路線の一部区間において1ヶ月以内に運行再開を予定
※JR 東海:高山線/JR 西日本:山陽線、呉線、木次線、岩徳線、芸備線、姫新線/JR 四国:予讃線、予土線/錦川鉄道:錦川清流線(いずれも一部区間)

4. 被災自治体等の支援

(1) TEC-FORCE(テックフォース)等

- ・TEC-FORCE 総派遣数:のべ 9,849 人派遣(7/3~)、8/7 は 79 人で活動(※JETT、リエゾンを含む)
- ・排水ポンプ車や照明車、散水車、路面清掃車等の災害対策用資機材:のべ 2,959 台派遣(7/3~)

8月5日からの大雨について

1 気象概要

前線が東北地方をゆっくりと南下し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となり、山形県を中心に大雨となった。この大雨により、山形県を中心に地盤が緩み、河川が増水しているところがある。

2 体制等 非常体制：本省、東北・中国・四国地整、中国運輸、地理院、国総研、気象庁
(※平成 30 年 7 豪雨に対する体制を含む)

3 人的被害等 被害情報なし

4 国土交通省関連情報

○道路

- (1) 高速道路：被災による通行止め なし
事前通行規制 1 路線 1 区間 (E84 西湘バイパス)
- (2) 直轄国道：被災による通行止め なし
- (3) 公社有料・指定都市高速：被災による通行止め なし
- (4) 補助国道：被災による通行止め 1 路線 1 区間 (国道 458 号 土砂崩落)

○鉄道

- ・ 運転休止：3 事業者 5 路線
[JR 東日本：奥羽線 (山形新幹線、在来線)、陸羽東線、陸羽西線/JR 東海：武豊線/上信電鉄：上信線]
- ・ 施設被害：2 事業者 3 路線
[JR 東日本：奥羽線 (道床流出 等)、陸羽東線 (ホーム付近盛土流出) /上信電鉄：上信線 (落雷)]

○河川

- (1) 国管理河川：最上川水系最上川の 2 箇所^{もがみがわ}で溢水^{もがみがわ} (山形県新庄市^{いっすい}、山形県戸沢村^{しんじょう}) が発生、2 箇所^{とざわむら}で内水 (山形県戸沢村) が発生 (浸水家屋 218 戸)
- (2) 県管理河川：確認中

○土砂災害

- ・ がけ崩れ：3 件 (青森県 1 件、山形県 2 件) 人的被害なし
- ・ 土石流：1 件 (山形県 1 件) 人的被害なし

○自動車

- ・ 1 事業者 3 路線で運休又は一部運休

○海事

- ・ 運航休止：2 事業者 2 航路 (シイライン、酒田市)

○港湾、ダム、海岸、下水道、都市、航空、物流、観光、官庁施設関係

- ・ 現時点で被害情報なし

5 国土交通省の対応状況

○ホットライン

(地方整備局) 山形県内の 1 市 2 町 1 村へ河川情報等を直接伝達

(地方气象台) 山形県庁と県内の 4 市 8 町 3 村に解説等を実施

○緊急速報メール(プッシュ型配信) 2 市 2 町 1 村でのべ 2 回実施

○TEC-FORCE リエゾン のべ 4 人 (8/6~)、ポンプ車 7 台 (8/6)、照明車 1 台 (8/6) 派遣

(動きの遅い台風の接近・上陸に伴う大雨、暴風、高波、高潮に厳重に警戒)

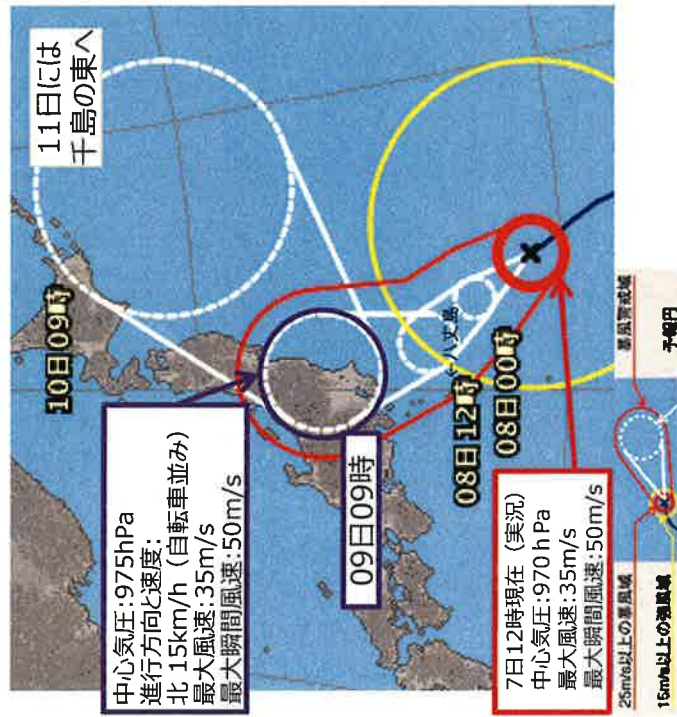
平成30年8月7日12時00分

＜気象概況＞ 台風第13号は、強い勢力を維持したまま北上を続け、明日8日には伊豆諸島、明後日9日には、関東地方の沿岸に接近し、上陸するおそれ。

台風が接近する前（今日7日）から、関東地方を中心に激しい雨が降り、台風が接近する明日8日から明後日9日にかけては、更に雨が強まって、1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降り続く見込み。降り始めからの総雨量がかなり多くなるおそれ。

台風の動きが遅いため、台風の影響を長く受ける見込み。大雨、暴風、高波、高潮に厳重に警戒。落雷や竜巻等の激しい突風に注意。最新の台風情報等に留意。

＜平成30年7月豪雨の被災地への影響（西日本の気象の見通し）＞ 台風の直接の影響は無い見込みだが、今後一週間は、厳しい暑さが続き、午後は局地的に雷雨となる見込み。熱中症に対して、できる限りの対策が必要。また、急な強い雨など、天気の急変に注意。



	7日		8日				9日			
	-15時-18時	-21時-24時	-3時-6時	-9時-12時	-15時-18時	-21時-24時	-6時-9時	-12時-15時	-18時-21時	-24時-2時
大雨										
暴風										
波浪										
大雨										
暴風										
波浪										
大雨										
暴風										
波浪										
大雨										
暴風										
波浪										

警戒区域 注意報級

台風進路予報 7日12時現在

警戒区域・注意報級の現象の期間

■ 予想される雨 (24時間雨量、多い所)

	8日12時まで	9日12時まで
東北地方	80ミリ	200～300ミリ
関東甲信	100ミリ	300～400ミリ
伊豆諸島	80ミリ	100～200ミリ
東海地方	60ミリ	50～100ミリ

※予報円の西よりのコースをとった場合は、上記の雨量よりさらに多くなるおそれ。

■ 予想される風・波 (8日にかけて)

	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
東北地方	20メートル(30メートル)	9メートル
関東甲信	25メートル(35メートル)	10メートル
伊豆諸島	25メートル(35メートル)	8メートル
東海地方	25メートル(35メートル)	7メートル

被災した河川の緊急的対応について

平成30年8月7日 9:00時点

- 今回、国が管理する河川で被災した堤防等の河川管理施設については、大規模な被災を受けた岡山県の高梁川水系小田川などの10箇所、7月16日までに緊急的な復旧を完了。その他の被災箇所(135箇所)についても7月25日までに応急復旧が完了。
- 県管理河川では大規模な被災を受けた堤防等の河川管理施設について7月28日までに緊急的な復旧が完了し、その他の箇所についても応急復旧を実施中。
- また、埋塞した土砂の除去や、樹木伐採等の実施し、二次災害の防止対策を実施中。

(対策例)

河川堤防の復旧



被災状況(堤防決壊)



応急復旧状況(二重締切完了)

埋塞した河道の復旧



被災状況(河道埋塞)



応急復旧状況(埋塞土撤去中)

樹木の伐採



樹木伐採前



樹木伐採実施状況

河川の浚渫及び樹木の撤去への緊急対応

○平成30年7月豪雨を踏まえた緊急的な対応として、国管理河川の高梁川、肱川等の4河川並びに岡山県、広島県及び愛媛県の管理する河川※において、河川の浚渫及び樹木の撤去を緊急的に実施し、台風期に備え、早期に治水安全度の向上を図る。

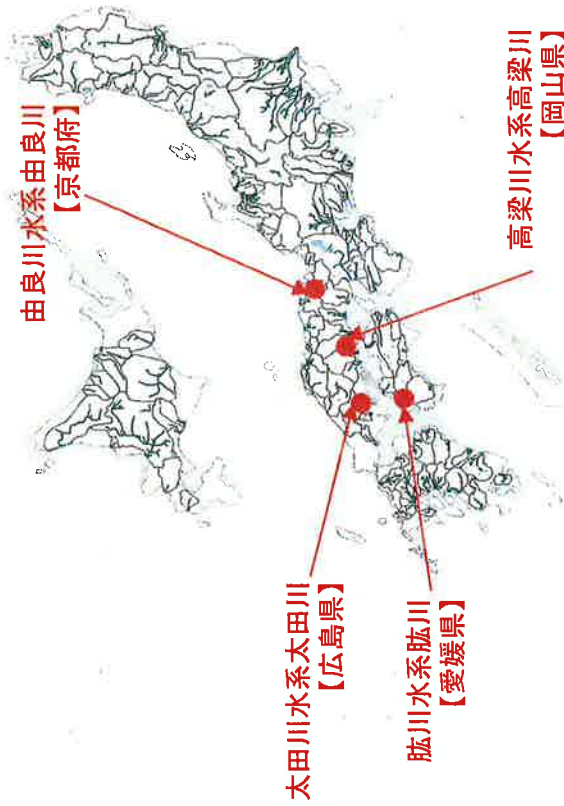
(※)3県3計画に対して、防災・安全交付金として、予算措置



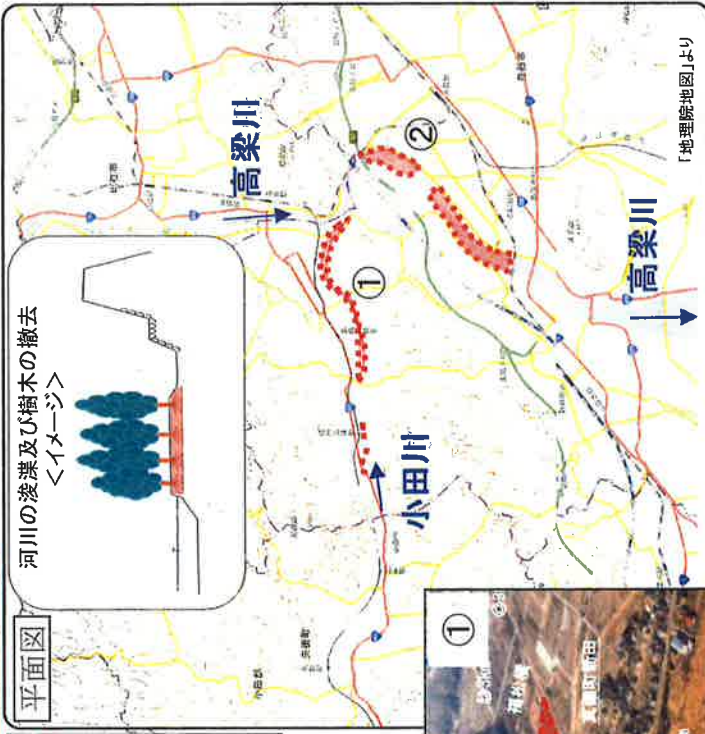
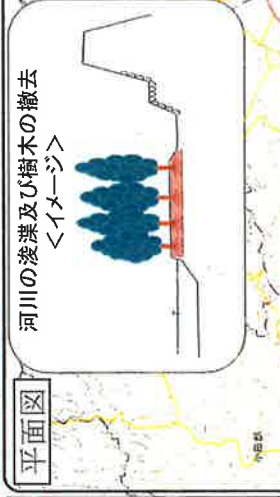
▲太田川水系太田川(広島県)



▲由良川水系由良川(京都府)



事例：高梁川水系高梁川



【高梁川】：河川の浚渫・樹木の撤去



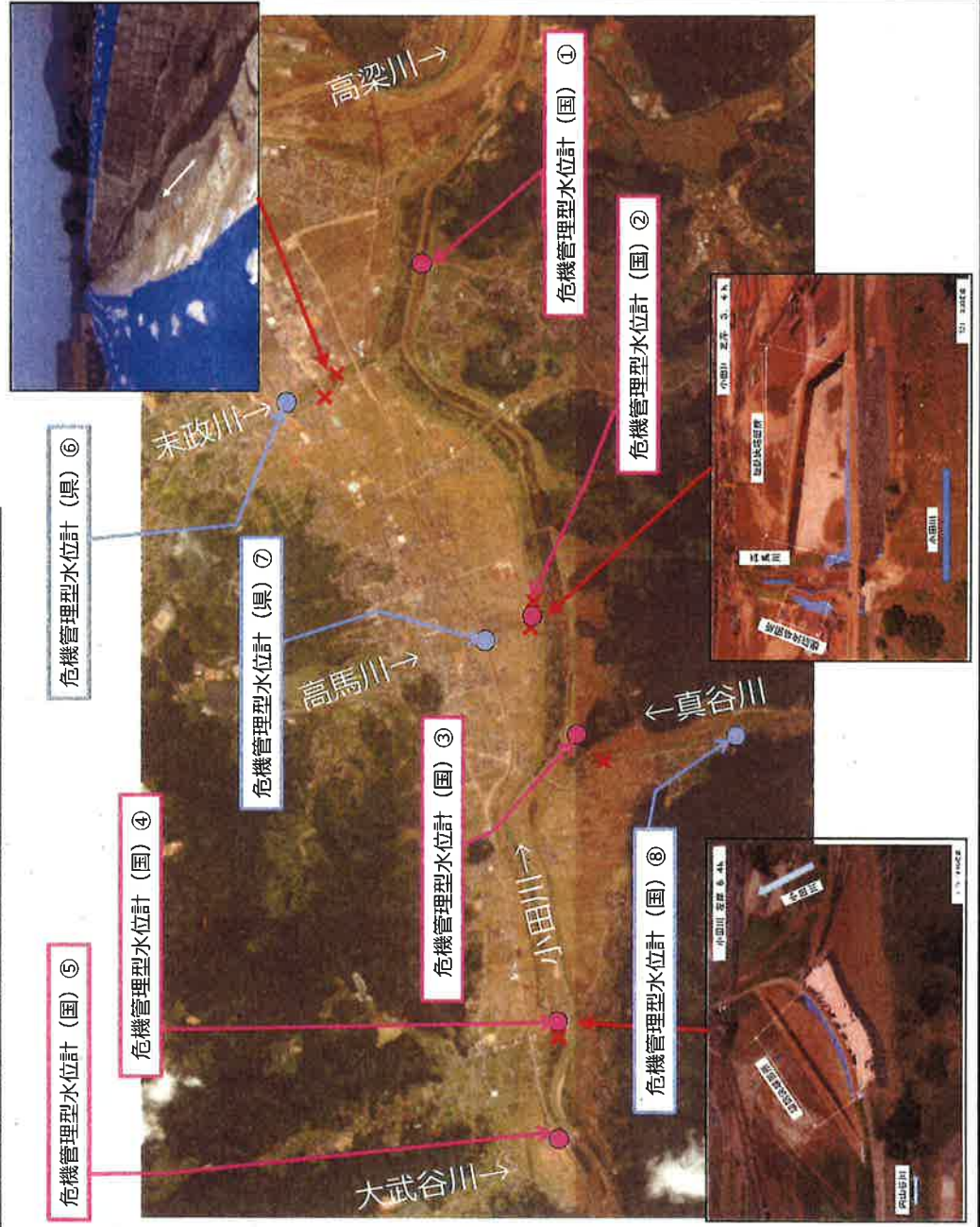
▲肱川水系肱川(矢落川)【愛媛県】



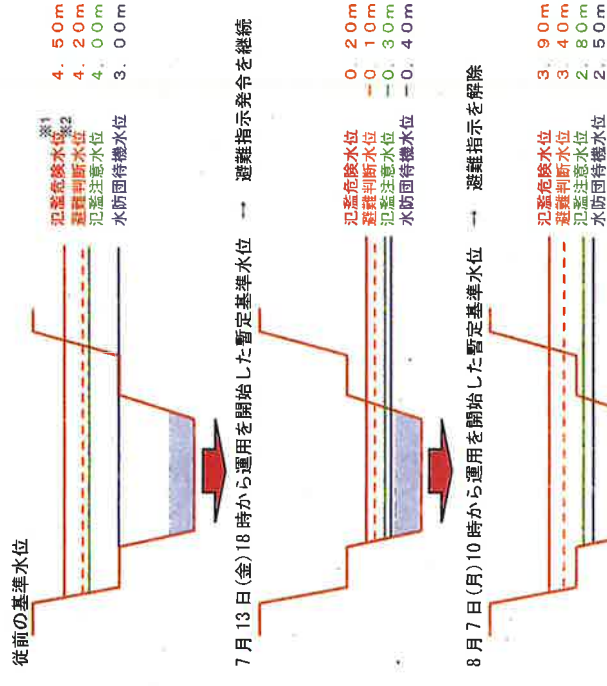
▲高梁川水系高梁川(小田川)【岡山県】

- 堤防決壊箇所の応急復旧工事の完了、危機管理型水位計の設置と水位情報の共有体制の確保、避難勧告等発令の目安となる基準水位の見直し、について対応が完了したことから8月7日10時に避難指示を解除
- 7月23日から小田川の樹木伐採や河川の浚渫をさらに推進

● 決壊箇所の復旧、危機管理型水位計の設置

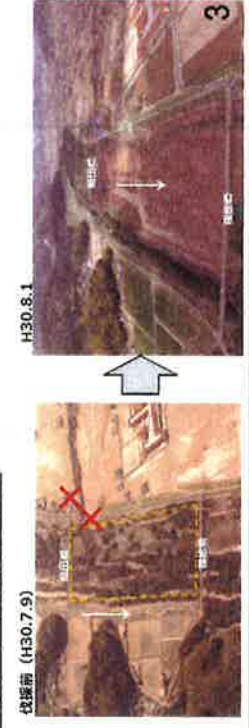


● 避難判断にかかる水位の見直し



※1: 市町村長の避難勧告の発令判断の目安となる水位
 ※2: 市町村長の避難準備、高齢者等避難開始の発令判断の目安となる水位

● 樹木伐採状況



堆積土砂排除事業の取り組みについて

【これまでの取り組み】

○事業の概要や実施上の留意点について、都道府県を通じ市町村へ周知

- 7/9（月）【1回目】・事業の概要
・事業実施上の留意点
（集積場を家屋前に指定することにより、宅地所有者の負担軽減を図ることが可能 等
- 7/12（木）【2回目】・宅地の土砂を市町村が直接排除することができる場合について詳しく解説
（二次災害防止や一般交通・消防防災活動・公衆衛生に支障となる等、土砂放置が公益上重大な支障となる場合）
- 7/13（金）【3回目】・査定前着工が可能であることについて注意喚起
- 7/17（火）【4回目】・広島市が策定した土砂撤去方針について情報提供
- 7/24（火）【5回目】・環境省所管「災害等廃棄物処理事業」と国土交通省所管「堆積土砂排除事業」の連携例送付及び申請書類の簡素化、申請窓口の一本化の検討中の情報提供
- 7/24（火）【6回目】・規模要件、国庫負担率の周知
- 7/30（月）7回目】・道路啓開を行う場合、宅地・道路等が一様に埋没している場合の堆積土砂等の事業例を送付

OTEC-FORCE（土砂搬出指導）の派遣について

21日（土）～24（火） 都市局都市安全課 企画専門官 犬飼武

24日（火）～27（金） 都市局都市安全課 課長補佐 荒井知己

現地における、土砂排除事業についての県・市町村への指導、環境省等との調整を実施。

【現地における実施状況】 8/7（水） 9:00 現在で把握している情報

- ・ 5県18市町にて堆積土砂排除事業を活用または活用予定。
- ・ 平成30年7月豪雨「生活・生業再建支援パッケージ」により「廃棄物、がれき、土砂の処理」について、環境省とも連携し、地区単位で堆積した土砂等を市町村が一括撤去し、その費用を事後的に両省間で精算することを可能とする、作業のスピードアップと市町村の負担軽減を目的とした新たなスキームを推進。

○堆積土砂排除事業実施中

兵庫県神戸市、広島県広島市、呉市、三原市、熊野町、海田町、府中町、坂町、福山市、福岡県太宰府

○堆積土砂排除事業活用予定

岡山県吉備中央町、広島県江田島市、竹原市、東広島市、尾道市
愛媛県今治市、宇和島市、西予市

高速道路の通行止めと開通状況

< 高速道路の通行止め延長 >

最大(7/7 5:00時点)
58路線 約3,000km



8/1現在
2路線 20km
 (広島県道路 13km
 東九州自動車道 7km)

※東九州自動車道 8/8通行止め解除見込み

山陽自動車道
 広島IC～河内IC(39km)
 7月14日(土)6:00解除
 一部対面通行でコンビ二等の物資
 輸送車を通行(7/10～7/14)

< 開通履歴(中国地方) >

- 中国自動車道全通 7月9日(月) 8:19(3日16時間)
- 岡山自動車道全通 7月9日(月) 12:32(3日18時間)
- 東広島自動車道全通 7月10日(火) 7:00(3日23時間)
- 山陽自動車道全通 7月14日(土) 6:00(8日10時間)
- 尾道道松江道全通 7月20日(金) 9:00(14日3時間)

※()は路線毎の通行止め時間



広島県道路 (復旧作業中)
 坂北IC～呉IC(13km)
 天応西ICを逆走させ、天応西IC～呉ICで
 新市間バスを通行(7/17～)

高知自動車道
 川の江東JCT～大豊IC(27km)
 7月13日(金)11:00 解除
 土砂崩落によりより網が落橋
 下り線を活用し、対面通行で復旧

通行止め区間
 通行止め解除済み区間
 ※解除区間は7/8以降の解除を記載

I. 避難所の確保

- ①一次避難所
 - ・学校、公民館などの公的施設
 - 【178ヶ所3,657人】
(8月3日13:00現在)
- ②二次避難所
 - (1) 宿泊施設
【600名受入可能
(うち87名入所済)】
(8月6日17:00現在)
 - (2) 船舶
 - ・宿泊サービス
 - 防衛省が契約している民間船舶で実施中
 - ・入浴サービス
 - 防衛省が護衛艦等で実施
 - 国土交通省(地方整備局、(独)海技教育機構)の船舶で実施

II. 応急的な住まいの確保

- ①公営住宅等の空室提供
 - 岡山県、広島県、愛媛県の計：2,508戸(うち入居決定523戸)
 - ・公営住宅等 2,093戸
 - ・UR賃貸住宅 18戸
 - ・国家公務員宿舎等 397戸
 - 災害救助法適用11府県の計：9,549戸(うち入居決定697戸)
 - (岡山・広島・愛媛を含む)
 - ・公営住宅等 5,167戸
 - ・UR賃貸住宅 2,704戸
 - ・国家公務員宿舎等 1,678戸
 - 全国43都道府県(上記を含む)の計：25,079戸(入居決定720戸)
 - ※うち、中部以西の27府県では20,818戸を提供

②民間賃貸住宅の空室提供

- 岡山県、広島県、愛媛県の計 : 48,282戸
- 災害救助法適用11府県(岡山・広島・愛媛を含む)の計:131,599戸
(全国賃貸住宅経営者協会連合会調べ)
- ※借上げ型仮設住宅(みなし仮設)の入居決定通知件数:2,577戸

③応急仮設住宅の建設

- 3県6市1町で計494戸の建設に着手(うち389戸は8月下旬完成予定)
- ・岡山県:倉敷市200戸(建設着手155戸)、総社市52戸
- ・広島県:呉市80戸(建設着手80戸)、三原市31戸(建設着手31戸)、坂町58戸(建設着手58戸)
- ・愛媛県:大洲市60戸(建設着手60戸)、西予市98戸(建設着手98戸)、宇和島市30戸(建設着手12戸)

III. 恒久的な住まいの確保

- ・自力での再建・補修等を支援

○被災者生活再建支援金制度

○住宅金融支援機構の災害復興住宅融資制度

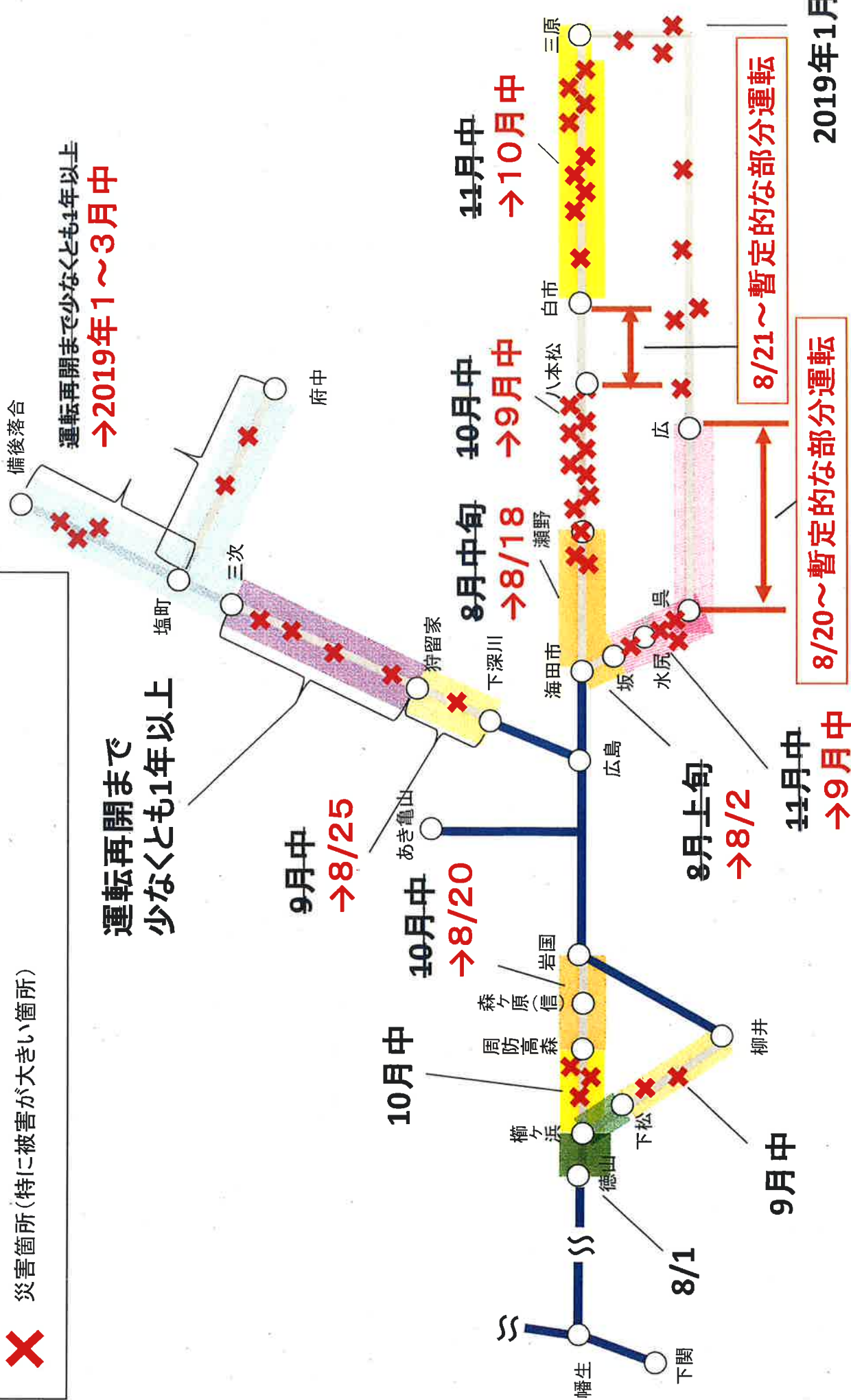
- ・コールセンターにおいて電話相談を受付

自力での再建等が困難な被災者への公営住宅の整備

自宅の損傷が軽微な場合は、地域のライフラインの復旧後、帰宅



各線区の運転再開見込み



平成30年8月7日 17時00分作成

平成30年7月豪雨及び台風13号による被害・対応状況等について

1	バス・タクシー関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運休又は一部運休 ・ 鉄道運休区間での代替輸送を実施
2	トラック関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援物資輸送を実施 ・ 宅配事業者にて遅延・集配不能
3	自動車道関係	—
4	バスターミナル関係	—
5	運輸支局(自動車検査)	—
6	自動車登録検査業務電子情報処理システム(MOTAS)関連機器	—
7	(独)自動車技術機構(検査コース)	—
8	(独)自動車事故対策機構	—
9	軽自動車検査協会	—
10	整備事業者関係	—
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車検査証等の有効期間を伸長

国土交通省 港湾局
平成 30 年 8 月 7 日

第 10 回 国土交通省 非常災害対策本部会議

I. 台風 13 号に備えた対応

- 8 月 7 日付で各地方整備局等に対し、以下の対応を確実にを行うよう周知・徹底
 - 1. 気象状況等を的確に判断しつつ、港湾施設等への被害が予想される場合には早期に体制を発令するとともに、必要な職員の配置体制を確保
 - 2. 港湾施設、海岸保全施設等に関する被害情報や災害対応状況の収集・連絡や、管内港湾における被害情報の把握等を確実にを行うとともに、収集した情報を迅速に本省に報告
 - 3. 応急復旧箇所の再点検及び必要に応じた補強等の実施、自治体・関係機関との情報連絡体制の再確認

- 各運輸局に対し、港運業者等より被害情報等を入手した際は、迅速に報告するよう依頼

II. 台風 12 号による港湾関係(海岸保全施設を含む)の被害

○ 被害状況

- ◇ 現時点で定期航路の運航に影響を及ぼす港湾施設の被災は無し
- ◇ 現時点で臨港交通施設の通行止めは無し

(東京都)

東京港 : ゲート門扉転倒・損傷(人的被害なし)

(東京都(伊豆諸島))

岡田港 : 岸壁上部が一部陥没

岡田港海岸 : 転落防止手摺一部損傷、海浜に漂流物が漂着

波浮港 : 物揚場上部工剥離及び背後地土砂流入、港内に漂流物が流入

波浮港海岸 : 転落防止柵流出

利島港 : 擁壁一部倒壊、手摺一部損傷、港内に漂流物が流入

式根島港 : 岸壁背後の用地舗装版破損、柵破損

神津島港 : 旅客待合所付近にある東屋の屋根が一部破損

三池港 : グレーチング飛散、転落防止柵パネル脱落、車止め破損、ケーソンずれ

三池港海岸 : 舗装破損

御蔵島港 : 護岸の綱杵周り土砂流出

(神奈川県)

真鶴港 : 神奈川県真鶴港管理事務所及び倉庫、トイレが半壊、津波避難タワー入口及びマリナー港区フェンス約 20m 倒壊(避難の際の導線は確保されている)

真鶴港海岸 : 海岸護岸のフェンスが約 300m 倒壊(7/29 撤去済)、琴ヶ浜で模擬柵が約 100m 倒壊、遊歩道の捨石が散乱

(静岡県)

熱海港 : 外港護岸の水叩き部舗装破損、耐震強化岸壁の車止め破損、魚釣り公園施設のスロープ破損・転落防止柵破損 ※ いずれも立入防止等の措置済み

伊東港 : 防波堤の消波ブロック沈下

(愛知県)

三河港 : コンテナ飛散(7/29-30 で復旧済)、ゲート門扉損傷(応急処置にて対応中)

(三重県)

四日市港 : 千歳 2 号物揚場の石積みが一部崩壊

Ⅲ. 平成 30 年 7 月豪雨

1. 港湾局所有船舶による支援状況

- 中国地方整備局、近畿地方整備局、四国地方整備局、九州地方整備局所属の港湾業務艇及び海洋環境整備船により物資支援、給水支援を実施
- 中部地方整備局所属の大型浚渫兼油回収船「清龍丸」により物資支援、入浴支援、洗濯支援を実施

日付	支援先	船名	支援内容(速報値)
8日	呉市 (川尻港、安浦漁港)	おおつ (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水15ℓ×211個、食料50食×32箱、土嚢袋200袋×5束 等
9日	呉市 (川尻港、安浦漁港)	おおつ (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 食料50食×20箱
	呉市 (長浜地区)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 ハヤシライスとカレー20食×30箱
	呉市 (下蒲刈島、上蒲刈島、豊島)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 おかゆ20パック×10箱、カレー200食×11箱、わかめご飯50食×6箱 等
	竹原市 (竹原港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×420本、飲料水500ml×144本、非常食セット7日分×13箱 等
	尾道市 (尾道糸崎港)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×3,504本
10日	呉市 (長浜地区)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×204本、食料25箱
	呉市 (川尻港、安浦漁港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×360本、食料46箱
	竹原市 (竹原港)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×720本、飲料水2ℓ×66本、食料2,659食、非常用給水袋900枚
	尾道市 (尾道糸崎港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×712本、飲料水2ℓ×66本
11日	呉市 (長浜地区、川尻港、安浦漁港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×180本、食料5箱、クッキー23箱、割り箸100組、子供おむつ78枚 等
	呉市 (広多賀谷地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水9,000ℓ
	呉市 (広多賀谷地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水4,500ℓ
	江田島市 (中田港)	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×600本、カップラーメン24食×5箱、タオル・ウェットティッシュ多数 等
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×328本、食料231食、非常用給水袋300枚
	江田島市 (中田港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×328本、飲料水2ℓ×6本、食料216食、非常用給水袋300枚
	上島町 (弓削島、岩城島)	くるしま (港湾業務艇)	【四国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,524本
	上島町 (岩城島)	さんせと (港湾業務艇)	【四国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×675本
12日	呉市 (阿賀マリノボリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【大阪府市長会 救援物資の輸送】 食料25,836食、おむつ10,365枚、生理用品377,573個、マスク70,240枚 等 【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 ハブラシ2,180本、タオル1,617本、バスタオル2,600本、シャンプー・ボディソープ50本 等 入浴支援 19名(男:9名、女:10名)
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】 給水3,300ℓ
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 ウェットティッシュ600本、ブルーシート88枚、土嚢袋8,200枚、スコップ58本 等
	竹原市 (竹原港)	はやたまーしまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 野菜カレー30袋×18箱、白飯36個×15箱、飲料水500ml×1,680本 等

日付	支援先	船名	支援内容(速報値)
13日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 295名(男:118名、女:177名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水4,200ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水4,100ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】 給水3,300ℓ
	呉市 (川尻港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×3,168本
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×1,912本、飲料水2ℓ×40本、スポーツドリンク1.5ℓ×8本、2ℓ×48本 等
	尾道市 (重井港)	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 土嚢袋22,000枚、ブルーシート260枚
14日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 353名(男:140名、女:213名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水3,200ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水3,800ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×24本×100箱
	江田島市 (中田港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×24本×100箱
	三原市 (瀬戸田港(佐木島))	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×6本×80箱
15日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 317名(男:127名、女:190名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水4,700ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水3,500ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】 給水2,500ℓ
	呉市 (上蒲刈島)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×90本、飲料水500ml×1,992本
	呉市 (上蒲刈島)	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 おかゆ1,008食
	尾道市 (瀬戸田港(生口島))	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×720本
	江田島市 (中田港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×2,500本
16日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援】 入浴支援 179名(男:78名、女:101名)
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】 給水1,600ℓ
	尾道市 (瀬戸田港(生口島))	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×6本×200箱
	江田島市 (中田港)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 お茶167ℓ(525ml×24本、470ml×24本等サイズ各種)、土嚢袋800枚、缶1460枚 等
17日	江田島市 (中田港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 スコップ20本、ブルーシート54枚、ウェットティッシュ568個
	江田島市 (中田港)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×840本 等
18日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 18名(男:6名、女:12名)
	呉市 (宝町地区)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 スポーツドリンク2ℓ×300本、フィッシュローゼージ990個
	三原市 (瀬戸田港(佐木島))	はやたま (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,200本
	三原市 (尾道系崎港)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×852本

日付	支援先	船名	支援内容(速報値)
19日	呉市 (阿賀マリノボリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 18名(男:11名、女:7名)
	江田島市 (中田港)	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,200本
20日	呉市 (宝町地区)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 塩飴750g×10袋×50箱、ゴム手袋1,000組、ゴムホース20m×5本
	江田島市 (中田港)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,374本、飲料水1.5ℓ×248本
22日	呉市 (宝町地区)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 泥よけマット50枚
24日	呉市 (宝町地区)	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 食料品クラッカー69箱、クッキー75箱 等

※ 7月8日～29日の実施状況(港湾局所有船舶)

【給水】	3箇所	12回	47,700ℓ
【物資】	17箇所	49回	
【入浴】	1箇所	7日間	1,199人
【洗濯】	1箇所	7日間	

2. 関係機関と協力した支援物資の輸送

(近畿地方整備局)

- 大阪府市長会と連携し、同会からの救援物資を堺泉北港基幹的広域防災拠点に集約し、同防災拠点の備蓄物資とともに、大型浚渫兼油回収船「清龍丸」により輸送を実施(9日:名古屋港出港→10日:堺泉北港経由→11日:呉港到着)
- (一社)日本埋立浚渫協会の協力のもと、堺泉北港基幹的広域防災拠点の備蓄支援物資、大阪府市長会からの救援物資等を、被災地へ陸上及びフェリーにより輸送

輸送元		輸送先		支援内容(速報値)
9日	堺泉北港	→	10日 広島市 江田島市	【堺泉北港基幹的広域防災拠点 支援物資の輸送】 発電機付夜間照明装置3台、飲料水2,353ℓ、ウォータータンク1式、ブルーシート140枚
13日	堺泉北港	→	14日 呉市	【大阪府市長会 救援物資の輸送】 飲料水500ml×1,920本、使い捨てマスク48,000枚

(関東地方整備局)

- 海上自衛隊の輸送艦による輸送協力のもと、横須賀港から被災地へ向けて備蓄飲料水(500ml 9,600本)を輸送(13日:呉市到着→江田島市)

(四国地方整備局)

- (一社)日本埋立浚渫協会の協力のもと、愛媛県上島町(弓削島2箇所、生名島1箇所)で生活用水の供給支援
(7月12日～17日の給水量 24,800ℓ) ※ 水道復旧により17日でもって活動終了

3. 円滑な被災者支援への取り組み

- 海上保安庁の巡視船による支援物資の輸送において、利用可能バースの情報提供を行うとともに、SOLAS 制限区域への給水車の入域に関して港湾管理者へ助言を行い、円滑な給水作業を確保

- 陸上自衛隊の災害支援部隊の輸送(苫小牧港→三田尻中関港)において、利用する岸壁を港湾管理者(苫小牧港管理組合、山口県)と調整を実施
(13日 21:00 苫小牧出港、15日 9:35 三田尻中関港入港)
- (一社)日本港運協会に、支援物資や人員輸送等の岸壁利用に係る調整協力を要請
- 呉港での清龍丸(港湾局)、青雲丸(海事局)による入浴・洗濯支援において、利用する岸壁を港湾管理者(呉市)と調整を実施
(入浴・洗濯支援：清龍丸 12日 12:00～16日 20:00、17日 岩国港補給、18日 18:00～19日 20:00、青雲丸 14日 13:00～16日 19:00)
- 防衛省「はくおう」の寄港先となる尾道糸崎港 糸崎地区(三原市)で、利用する岸壁を港湾管理者(広島県)及び海上保安庁と調整を実施
(14日 17:30 尾道糸崎接岸、15日 15:00～29日 22:00 入浴支援、30日 宇野港入港)
(8月3日～14日：宇野港で宿泊支援、8月15日～19日：水島港で宿泊支援の予定)
- 引き続き、関係機関との迅速な情報共有及び連携を図り、円滑な被災地支援に取り組む。

4. 港湾関係(海岸保全施設を含む)の被害等の状況

① 被害状況

イ) 外郭施設、係留施設、上屋等

(兵庫県)

神戸港：波除堤一部沈下

(和歌山県)

和歌山下津港：小型船係船岸一部傾斜

(岡山県)

岡山港：導流堤一部破損(船舶運航への影響なし)

(広島県)

安芸津港：護岸一部損壊(立入禁止等の措置済)

(愛媛県)

玉津港海岸：土砂崩落により胸壁倒壊(胸壁背後の国道については片側交互通行で対応中)

田ノ浦港海岸：土砂崩落により護岸崩落(利用への影響なし)

(長崎県)

厳原港：施工中の物揚場上部破損、乗船用浮棧橋の渡版のずれ

郷ノ浦港：乗船用連絡通路の屋根材剥離

福江港：乗船用連絡通路の屋根材剥離、ターミナル前の歩道の屋根材剥離

時津港：乗船用浮棧橋の屋根材剥離

島原港：乗船用浮棧橋のずれ

早岐港：乗船用浮棧橋一部破損

峰港：護岸被覆ブロック飛散・破損

大村港：物揚場の天端コンクリートの破損、エプロンの破損(立入禁止措置済)

田結港海岸：突堤一部破損、転落防止柵破損
 富江港海岸：護岸本体倒壊（立入禁止措置済）

（熊本県）

田浦港：乗船用浮棧橋一部破損
 水俣港：上屋雨樋破損

《現時点で、施設を起因とする定期航路の運休無し》

ロ) 臨港交通施設

（広島県）

広島港：大雨により臨港道路出島海田線海田大橋通行止め（解除済）

（福岡県）

北九州港：法面崩壊により門司港レトロ観光トロッコ列車通行止め（7/21～運行再開）

（佐賀県）

伊万里港：法面崩壊により臨港道路（マリーナ付近）通行止め（復旧作業中）
 唐津港：法面崩壊により臨港道路大島道路片側通行規制（解除済）

② 港内埋塞状況等

（富山県）

伏木富山港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）
 魚津港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）

（三重県）

四日市港：港内に漂流物が流入（回収済）
 四日市港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）
 津松阪港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）
 千代崎港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）
 白子港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）

（兵庫県）

神戸港：港内に漂流物が流入（船舶運航への影響なし）
 神戸港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収済、搬出・処分中）
 東播磨港：港内に漂流物が流入（回収済）
 岩屋港：港内に漂流物が流入（船舶運航への影響なし）

（鳥取県）

鳥取港：港内に漂流物が流入（回収済）、航路埋没（応急工事中）
 鳥取港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収済、搬出・処分中）
 赤碓港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収作業準備中）
 石脇港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収作業準備中）
 豊成港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収作業準備中）

（岡山県）

水島港：港内に漂流物が流入（回収済）、航路埋没（潮待ちで対応中）

岡山港：港内に漂流物が流入（解消済）

（広島県）

呉港：港内に漂流物が流入（回収中）

（愛媛県）

今治港：港内に漂流物が流入（回収済、分別作業中）、泊地埋没（荷役は他の岸壁で対応中）

御荘港：港内に漂流物が流入（回収済）

岡村港：港内に漂流物が流入（回収済、分別作業中）

（高知県）

高知港：港内に漂流物が流入（回収済）

須崎港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）

奈半利港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収作業準備中）

手結港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）

久礼港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）

佐賀港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）

（福岡県）

北九州港：小型船だまりに漂流物が流入（回収済）

（佐賀県）

唐津港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）

（長崎県）

池島港：港内に漂流物が流入（回収済）

城ノ下港海岸：海浜に漂流物が漂着

小長井港海岸：海浜に漂流物が漂着

神代港海岸：海浜に漂流物が漂着

多比良港海岸：海浜に漂流物が漂着

（熊本県）

長州港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収作業準備中）

（宮崎県）

福島港：港内に漂流物が流入（回収作業準備中）

延岡港：港内に漂流物が流入（回収作業準備中）

延岡港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収作業準備中）

《港内埋塞による船舶運航への影響》

四日市港・神戸港・東播磨港・岩屋港・岡山港・呉港・御荘港・岡村港・高知港・北九州港・

福島港・延岡港：影響なし

鳥取港：船舶運航への影響あり（応急工事中）

水島港：船舶運航への影響あり（潮待ちで対応中）

今治港：船舶荷役への影響あり（荷役は他の岸壁で対応中）

池島港：干満により船舶運航への影響あり（回収済、7/11～通常運航）

③ 海洋環境整備船による漂流物回収状況

(集計期間: 7月8日～8月6日)

(8月6日 20時現在)

海 域	回収量(ゴミ・葦類、流木等)【m3】	備考
	合計	
伊勢湾、三河湾	133	
瀬戸内海(播磨灘、大阪湾)	695	
紀伊水道東部	418	
瀬戸内海(広島湾、安芸灘)	1,487	
瀬戸内海(備讃灘、備後灘、燧灘)	1,601	
紀伊水道西部	240	
瀬戸内海(伊予灘)	1,379	
瀬戸内海(周防灘)、関門海峡	164	
有明海、八代海	1,039	
合 計	7,156	

④ その他

一般社団法人 日本埋立浚渫協会関係支部に対して、災害包括協定に基づく協力(陸上支援用の資機材の運搬、海上ゴミ調査の体制確保)を要請

5. 港湾、航路の状況

現時点で被災により利用できない港湾施設(岸壁等)はなし。

現時点で漂流物等により利用できない港湾施設(航路等)はなし。

・鳥取港(鳥取県・重要港湾)、呉港(広島県・重要港湾)については、回収作業中

6. 国土交通大臣による港湾施設の管理

呉港港湾管理者である呉市からの要請により、港湾法 55 条の 3 の 3 に基づく国土交通大臣による呉港の港湾施設の一部管理を実施する。

【呉港】

種類	名称	所在地	管理の内容	管理する期間
水域施設(航路)	呉港内航路(西)	広島県呉市	航路における沈没物その他の物件の除去	平成30年7月25日～平成30年9月24日
水域施設(航路)	呉港内航路(東)	広島県呉市	航路における沈没物その他の物件の除去	平成30年7月25日～平成30年9月24日
水域施設(泊地)	阿賀地区泊地(-7.5m)	広島県呉市	泊地における沈没物その他の物件の除去	平成30年7月16日～平成30年8月15日
水域施設(泊地)	広地区泊地(-4.5m)	広島県呉市	泊地における沈没物その他の物件の除去	平成30年7月16日～平成30年8月15日
水域施設(泊地)	広地区泊地(-5.5m)	広島県呉市	泊地における沈没物その他の物件の除去	平成30年7月16日～平成30年8月15日
水域施設(泊地)	宝町地区泊地(-4.5m)	広島県呉市	泊地における沈没物その他の物件の除去	平成30年7月16日～平成30年8月15日
水域施設(泊地)	川原石南地区泊地(-4.5m)(東側)	広島県呉市	泊地における沈没物その他の物件の除去	平成30年7月25日～平成30年9月24日
水域施設(泊地)	川原石南地区泊地(-5.5m)(東側)	広島県呉市	泊地における沈没物その他の物件の除去	平成30年7月25日～平成30年9月24日
係留施設(岸壁)	広ふ頭第2岸壁	広島県呉市	岸壁の利用に関する調整	平成30年7月16日～平成30年8月15日
係留施設(岸壁)	川原石南ふ頭岸壁②(西側)	広島県呉市	岸壁の利用に関する調整	平成30年7月16日～平成30年8月15日
係留施設(岸壁)	川原石南ふ頭岸壁③(西側)	広島県呉市	岸壁の利用に関する調整	平成30年7月16日～平成30年8月15日
係留施設(物揚場)	川原石第一物揚場	広島県呉市	物揚場の利用に関する調整	平成30年7月16日～平成30年8月15日
係留施設(物揚場)	川原石第二物揚場	広島県呉市	物揚場の利用に関する調整	平成30年7月16日～平成30年8月15日

流木等漂流物への対応

7/8~8/6の回収量の累積

【伊勢湾、瀬戸内海、有明・八代】7/8~8/6
の回収量の累積
7,156m³
(平常の回収量の約4倍)

【瀬戸内海(周防灘)】
■漂流物回収量: 164m³

九州地整
■漂流物回収量: 1,039m³

【瀬戸内海(広島湾、安芸灘)】
■漂流物回収量: 1,487m³

【瀬戸内海(播磨灘、大阪湾)】
■漂流物回収量: 695m³

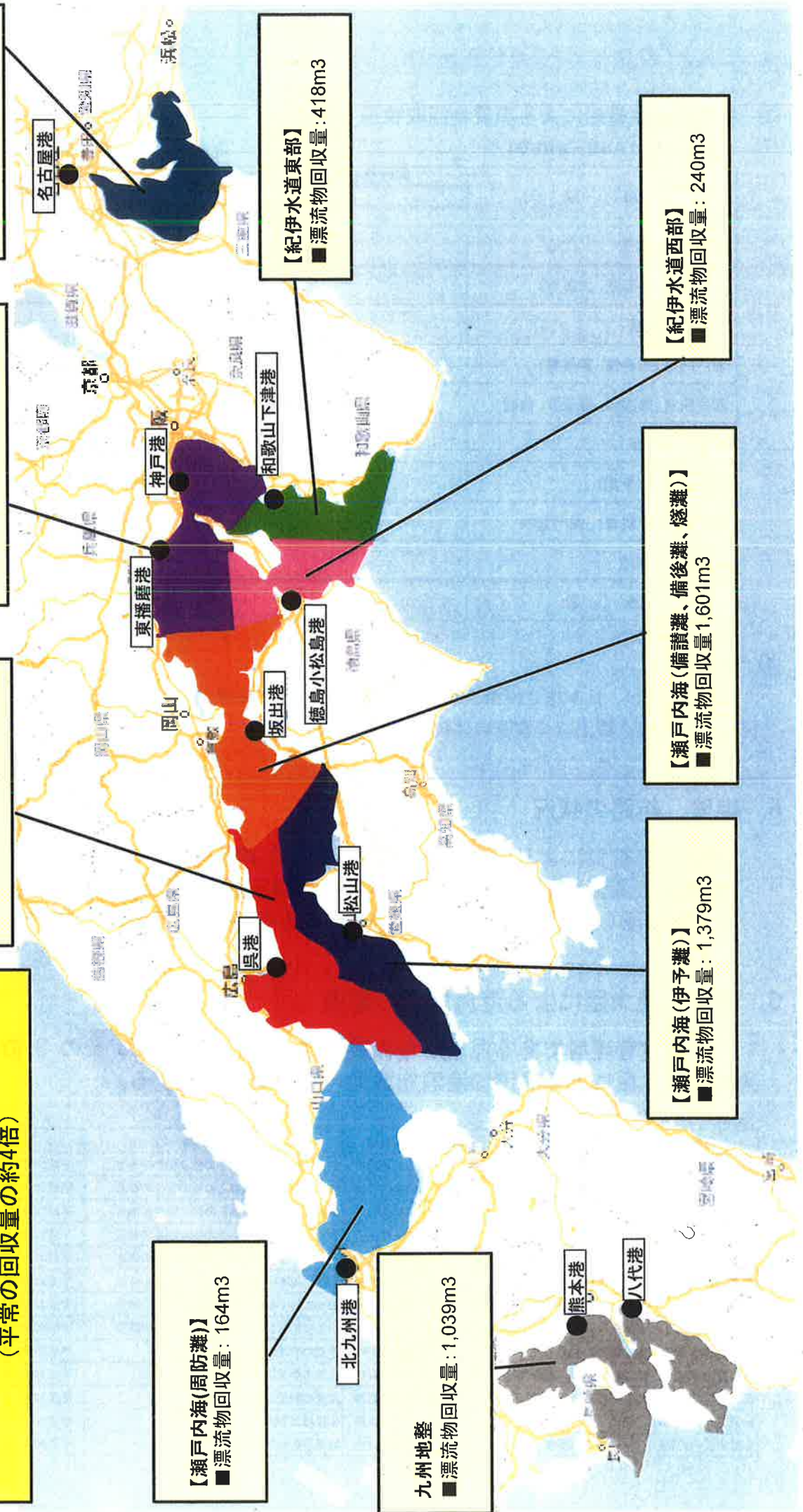
中部地整
■流木等回収量: 133m³

【紀伊水道東部】
■漂流物回収量: 418m³

【瀬戸内海(備讃灘、備後灘、燧灘)】
■漂流物回収量1,601m³

【紀伊水道西部】
■漂流物回収量: 240m³

【瀬戸内海(伊予灘)】
■漂流物回収量: 1,379m³



平成 30 年 7 月豪雨・台風 12 号に対する観光庁の対応について

平成 30 年 8 月 7 日 16:00 時点

1. 被害状況の把握

各地方運輸局及び旅館・ホテル関係 4 団体等に被害状況を確認。これまでに報告のあった被害状況は以下のとおり。

○ 被害施設

- ・北海道東川町の旅館 1 軒
- ・大阪府大阪市のホテル 2 軒
- ・兵庫県神戸市のホテル 1 軒
- ・京都府京都市のホテル 1 軒
- ・岡山県倉敷市のホテル 1 軒
- ・岡山県美作市の旅館 1 軒
- ・広島県広島市のホテル 1 軒
- ・山口県周南市の旅館 1 軒
- ・愛媛県大洲市の旅館・ホテル 5 軒
- ・愛媛県西予市の旅館 1 軒
- ・福岡県朝倉市の旅館 1 軒
- ・長崎県五島市のホテル 1 軒
- ・静岡県熱海市の旅館 1 軒（台風 12 号によるもの） 計 18 軒

上記のほか、施設への直接の被害はないが、泉源への浸水等により山口県周南市の旅館 2 軒、徳島県三好市の旅館 1 軒が一時的に休業（現在は営業再開）

※ 旅館・ホテル関係 4 団体

- (一社) 日本旅館協会
- (一社) 日本ホテル協会
- (一社) 全日本シティホテル連盟
- 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

○ 人的被害

- ・静岡県熱海市の旅館において、割れたガラスにより宿泊客 4 名・従業員 1 名が足などにケガ

○ 被害施設の営業状況

- ・愛媛県大洲市の旅館・ホテル 2 軒は現在も休業中
- ・愛媛県西予市の旅館 1 軒は再開の目途が立たず、廃業手続き中
- ・残りの 15 軒は、客室制限を設ける施設が一部あるものの通常営業中

2. 被災者への支援

○ 旅館・ホテル関係 4 団体に対し、被災者の避難場所として宿泊施設を提供するよう依頼（7 月 8 日夜）。厚生労働省からも全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会に対し、自治体から要請があった場合の協力を依頼（7 月 9 日）。

○ 被害の大きな地域については、上記 4 団体の地方支部に対しても、直接協力を依頼。

○ 岡山県から旅館・ホテル関係団体に対し、倉敷市真備町の住民の避難所として受け入れ可能な旅館・ホテルの調査を実施。並行して、岡山県から被災者に対し、旅館・ホテルの利用についての募集を開始。8 月 7 日 16:00 時点の最大受入可能人数は約 600 名（現在 79 名が入所中）。

○ 引き続き、必要な働きかけ等を行っていく。

3. 災害ボランティアへの対応

○ 7 月 9 日、「災害時のボランティアツアー実施に係る通知の適用となる地域について」に平成 30 年 7 月豪雨による被災地域を追加した旨を、関係運輸局・旅行業協会・ボランティア団体に周知。

平成30年7月豪雨に係る主な対応状況図(8月7日1530現在)

<庁内体制>

7日1020 本庁対策本部設置(第五、六、八管区対策本部設置)
 ※海上保安庁災害対策本部会議(8回実施)

<対応勢力>

・巡視船艇 6隻【延べ586隻】
 ・航空機 なし【延べ96機】

<リエゾン派遣状況>

・なし【延べ172名】

<安全情報等> ()内は台風13号関連

・航行警報等 168件(うち0件) (継続中13件(うち0件))
 ・海の安全情報 102件(うち0件) (継続中3件(うち0件))

<漂流物対応状況>

・漂流小型船舶 47隻撤去
 ・ガスボンベ当庁回収量 161本(7日1本回収)

<救助・人員輸送>

・被災者 54名
 ・関係機関等 189名
 ・吊上げ救助 1名
 計244名

<被災者支援>

・患者搬送 27名 (救助輸送人員の内数)
 ・医師等搬送 40名 (救助輸送人員の内数)
 ・給水支援 1028トン (給水車479回、住民2153名)
 ・物資輸送 21回

<行方不明者捜索>

・対応件数 33件 (対応継続中4件)
 ・収容ご遺体 8体 (身元判明8体)

※速報値

(広島保安部)
 ●瀬野川行方不明者捜索 (2名)
 ●安芸高田行方不明者捜索 (1名)

(松山保安部)
 ●肱川漂流者捜索 (1名)
 ●松山漂流船対応

●台風13号接近に伴う対応
 ・現在、警戒配備等の発令なし
 ・神津島南方にて航行不能タンカー(積荷:原油25万キロリットル)対応中

(水島保安部)
 ●高梁川河口捜索
 ※河口から沖合いを広域捜索中